

もっと今井公民館を知ろう

公民館運営委員会・専門委員会とは

今井公民館は地区住民・関係団体と連携して様々な事業に取り組んでいます。
各委員会の組織と活動について紹介します。



No.324

今井公民館
館報編集委員会
電話 59-2001
FAX 59-1004

住民の
要望
住民の
協力

今井公民館の組織・職務内容

町内公民館

今井公民館

松本市教育委員会

館長 藤澤康雄、館長補佐 上條博文、主事 今井学



公民館運営委員会	専門委員会			
	館報編集委員会	図書・視聴覚委員会	文化委員会	体育委員会
地区内の各団体代表者により公民館事業全般の運営について協議し、主要事業の実施・運営に携わる。	公民館活動の内容を広く地域に周知し、地域を見つめ直す機会をつくる。	図書室の利用促進、蔵書の充実を図るとともに、図書を切り口に各種事業を実施する。	主として文化事業を協議運営し、芸術・文化活動の振興に努める。	住民の意見を反映させ、健康レクリエーションなど、スポーツの振興に努める。

「いまい版」の企画、取材、編集を行います。



館報編集委員会
① 8名の専門委員。
② 隔月(奇数月)で発行される公民館報。

行います。

② 公民館の運営及び事業計画などを審議し、事業の企画・実施にあたります。また、決算の承認、予算の審議を行います。

委員長、前公民館長、町会婦人部代表、子ども会育成会長、今井小学校PTA代表、今井保育園保護者会長、今井小学校長、鉢盛中学校長、J A 今井支所長、今井保育園長、松本養護学校長、今井児童センター館長。



運営委員会
① 町会連合会正副会長、町内公民館長、会正副会長、各専門委員会

こんなことをしています
① 委員の構成 ② 活動の内容

を図る活動をしてい



体育委員会
① 今井地区体育協会正副会長、陸上・野球ソフトボール・球技・ゲートボール・マレットゴルフの各部長、スポーツ推進委員。
② 球技大会、運動会の企画と運営に携わり、スポーツを通じて地域の交流、親睦を図る活動

行います。

② 文化祭、ドンパン夏祭りでは実行委員として活躍しています。また、地区の歴史や文化に関する公民館講座の企画や運営に携わっています。

代表。

文化委員会
① 4名の専門委員と地区内各町内公民館長、町会婦人部代表。

② 年2回の図書室蔵書入れ替え作業、クリスマス会などの視聴覚事業を企画・開催しています。他にドンパン夏祭りや運動会のアナウンス、機器操作を担当しています。

保護者代表。

① 5名の専門委員と今井小学校PTA代表、今井保育園保護者代表。

図書・視聴覚委員会
① 5名の専門委員と今井小学校PTA代表、今井保育園保護者代表。

戦後70年を過ぎた今年、オバマ大統領が広島を訪れたり、世間も憲法改正とか、安保法案とか。勉強不足の私には、日々の生活にわれ、ぼんやりとした戦争の怖さを感じる事しかできていません▼そんな中今年やっとガレッジのガラクタを片付けようと、主人の休みにはじめて、使いかけのワックス、ウォッシャー液のボトルがいつぱい。その中から、し

わだらけの大きな国旗が1枚、小さな国旗が2枚出てきました。大きなものには義父の名前が大きく書いてあり、今井村村長の名前、親戚、隣組、知り合いの名前がいつぱい。小さい旗には『英米撃滅』と書いてあります。先の戦争の出征時の国旗だと思われま

す。歴史でしか知らなかった戦争の生々しさが、こんな身近にあるなんて。義父はなぜこんな所に置いたのか。はたしてこれをどうしたものかと考えてしまいました▼公民館に相談させてもらい、小学校の資料室で保管していただく事になりました▼くしくも、この年の思わぬ物との出合いに何か不思議なものを感じています。

(T.O.)

北風南風

今井財産区議員の活動 「将来に植林」

議長 武居孝治

今井財産区の区有林面積は約600haを有し、主にカラマツ林で形成されております。

管理は、昭和29年に今井財産区議会設置以来、今井地区の皆様方の協力をいただき、一、二期4年ごと、少ない面積ではありますが、森林の下草刈り等の整備を実施しております。

今年は「第87回全国植樹祭」の式典が、去る6月5日長野市のエムウェーブで開催され、県内各地で「森林」に関わる様々な催しが開催されました。これに合わせて、5月15日(日)議員(第16期)3名と事務局2名により、昨年下半年刈りを実施した野俣林道沿いで、コシトロ沢の隣接地約10aに、「コナラ」の苗木を300本植林しました。

このコナラは、将来「児童の草のコマ打ち体験」などに活用していただきたく議員一同期待し、願いを込めたものであります。

当日は、天候に恵まれて晴天で、翌日は雨降りという好条件もあり、今は殆どの苗木が根付き緑の葉を茂らせ、力強く育っております。

奈川地区を訪ねて

5月26日(木)に市内の歴史文化を学ぶ講座として16名が参加し、奈川地区勝山公民館長さんの案内で、まずは野麦峠へ向かいました。



野麦峠頂上にて

頂上では、明治の製糸産業を支えた工女の通った野麦街道を一躍有名にした、山本茂美の小説「あゝ野麦峠」で描かれた「政井ミネ」の像や、吉永小百合寄贈の碑などを見学し、旧野麦街道を勝山館長の先導で、歩いて下りました。昼食は奈川名物「とうじそば」を美味しくいただき、午後は東電職員の方の案内で、奈川渡ダムを見学しました。高さ155mの迫力に圧倒です。帰りのバスで文化財委員長の前さんより、野麦街道が今井を通して岡谷へ向かった歴史の話を聞き、街道を通じた縁を感じることができました。

支部対抗 球技大会結果

第31回大会7月17日(日)

◆女子バレーボールAリーグ	優勝 下新田 準優勝 東耕地
◆女子バレーボールBリーグ	優勝 西耕地 準優勝 古池
◆ソフトボールA	優勝 東耕地 準優勝 上新田
◆ソフトボールB	優勝 北耕地 準優勝 西耕地
◆ソフトボールC	優勝 公園西 準優勝 北耕地
◆ゲートボール	優勝 西耕地 準優勝 北耕地
◆マレットゴルフ	優勝 公園西 準優勝 野口



ソフトボールの様子



ゲートボールの様子

館報編集委員を退任して

丸山 寛美

(下新田)



今井に住んで30年。振り返るとその1/3以上を館報の編集委員として関わらせていただきました。

原稿を書く時は、まとまらない文章に頭を悩ませましたが、他の委員の方の意見をお聞きしたり、原稿を読ませてもらうと、こんな意見や考え方もあるのかと、まさに目から鱗が落ちたことが何度もありました。また行事や催し物の取材では、それを支えるために、たくさんのひとの思いや努力があることを知り、背筋がぴんと伸びる思いでした。問題意識を持って物事を見つめること、そして記録を残すことの大切さ。私が編集委員として学んだことです。

30号の記念誌の発刊、文化祭でのコーヒー屋さんの出店、そして年一回の日帰り研修もとても良い思い出です。それらで得た感動や知識は私の大切な財産になりました。これからも一読者として、館報のまいを楽しみにしていきます。

最後に、いつも気持ちよく送り出してくれた家族、そし

て何より未熟な私を支えて下さった編集委員の皆様、心より感謝をして、文章をとじたと思います。

ありがとうございました。

記憶と記録に残したこと

野口 章

(野口)



12年間館報編集委員として、取材や探索で今井中を隈なく歩き回中、今井人の人情に触れ、また、行事、風習、歴史、風景など紙面つくりを通して学ぶことが出来た事、大きな知的財産となりました。

年6回の発行の義務を負い取材した内容を如何に解りやすく、記事にするかが大変でしたが、委員が持ち寄る原稿を、日付が変わる事も気にしないで紙面を完成させていく編集会議は雰囲気良く、結構居心地の良いものでした。

その間に、多くの委員との出会いがあり、共通の課題を克服していく中で連帯感が生まれ、時にはともに学び、遊び、懇親会などを通じて、交流をさらに深められたことが自分にとり一番の宝です。

全市版35地区の中で評価の高い「いまい版」。今後、益々の発展を祈念申し上げます。